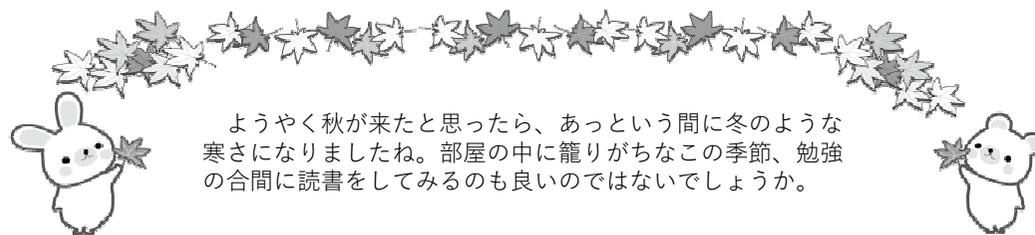


# ハネール 11月



ようやく秋が来たと思ったら、あっという間に冬のような寒さになりましたね。部屋の中に籠りがちなこの季節、勉強の合間に読書をするのも良いのではないのでしょうか。



## 冒険者たち ガンバと十五ひきの仲間

斎藤惇夫

冒険者たちは、主人公のネズミと仲間達が、文字通り冒険をするお話です。主人公のガンバが、その小さな身体で遠く離れた島まで行き、天敵のイタチと戦う姿は、読んでいる私達に勇気を与えてくれます。

どちらかといえば中学生や小学校高学年向けの本ですが、環境問題の影響を受けている動物が出てくるなど、人間として考えさせられる内容なので、難しい文章に疲れた時などに読むといいかもしれません。

人間の大きな身体では見ることの出来ないスリル満点な冒険を是非楽しんでみてください。

推薦者 1年工藤



## トリツカレ男 いしいしんじ

ジュゼッペはみんなから「トリツカレ男」ってあだ名で呼ばれている。一度何かに夢中になると、もう、ほかのことにはいっさい気がむかなくて、オペラに三段跳び、ハツカネズミ etc. そんな彼はある日、少女に恋をした。ジュゼッペはもてる技のすべてを使って彼女の心をあたためようとするのだが... 彼女を一途に想い続けるジュゼッペの姿に気づくとあなたはとりつかれている。『私のとりつかれているものは、とりわけきみさ。』

推薦者 2年伊東



## 英単語の語源図鑑 すずきひろし 他

この本は、アルファベット順に単語が並んでいる訳ではなく接頭辞の意味ごとに並んでおり、またイラストがついています。そのことによって単語の意味が定着しやすく作られています。私は単語を覚えるのが苦手ですが、この本なら単語の意味がよくわかり定着している感じがします。

単語を覚えるのが苦手な人！ぜひ読んでみてください。

推薦者 2年本多



## アンネの日記 アンネ・フランク作／深町眞理子訳

「アンネの日記」は1942年6月12日から1944年8月1日までの約二年間、アンネ・フランクが書き続けたものです。

この本には、伝記を読むだけでは分からない隠れ家での日々の生活やアンネの心情などが細かく記されています。

父・オットーが、娘・アンネの「戦争と差別のない世界になってほしい」という思いを全世界に伝えるために出版を決意した「アンネの日記」。世界的ベストセラーとなったこの本を、ぜひ一度読んでみてください。

推薦者 1年矢澤



## 武蔵野 国木田独歩

難しい文章でしたが、風景描写がとても美しいです。読むうちに情景がどんどん頭に浮かんできます。作者が武蔵野のことを愛していたのが伝わってきました。

難しい言葉遣いで読むのが大変かもしれませんが、是非挑戦してみてください。

推薦者 2年国分